

# 平成26年度 水道部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策(水道部関係分)

政策 05 都 市 基 盤	<b>政策展開の方向性</b>							
	市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。 駅を中心としたぎわいのある拠点を創出し、子どもから高齢者、障がいのある方までだれもが安心して過ごすことのできる計画的な市街地整備の推進や、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実によって、暮らしやすさを実感できるまちに向けた都市基盤の形成を進めます。							
	<b>平成26年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	05-01 市街地整備の推進							
	上下水道事業においては、安定給水の確保や耐震化と危機管理体制の強化、下水道施設の適正な維持管理と災害に強い下水道事業を実施するべく施設整備更新事業や耐震化事業を進めるとともにお客様サービスの向上を図るため、地下式水道メータの更新を実施します。							
	【26年度主要事業】							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害に強い水道づくりを進めるため、基幹管路(大麻送水管)の更新・耐震化を行います。</li> <li>・ 安定給水の確保を図るため、老朽配水管の更新と耐震化を行います。</li> <li>・ 処理場、ポンプ場等施設の地震対策を進める上で必要な耐震診断や施設設備更新を行います。</li> <li>・ 27年度から水道メータの電子式化を進めるため、関係団体への説明や施工に関する技術指導を行います。</li> </ul>							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	<b>目標</b>
	市街地整備に満足している市民割合(顔づくり、公園、バリアフリー化、上下水道等)		%	76.7				↗
	交通環境に満足している市民割合(道路環境、除排雪事業、公共交通)		%	57.9				↗
<b>水道部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>								
「水道事業中期経営計画」 基幹管路耐震化率		%	8.8				↗	
漏水率		%	4.0				→	
電子式メータ設置率		%	25.0				↗	
「下水道事業中期経営計画」 処理場、ポンプ場の耐震診断率		%	57.1				↗	

## 2. えべつ未来戦略(水道部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 とものつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

### 3. 水道部の資源

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	2,259,360	3,215,876			
	資本的支出 (B)	1,028,374	1,095,926			
	合計 (A+B)	3,287,734	4,311,802			
下水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	2,520,578	3,511,238			
	資本的支出 (B)	2,314,516	2,426,526			
	合計 (A+B)	4,835,094	5,937,764			
総額		8,122,828	10,249,566			